

---

# 低炭素・省エネの融資サービス

中日省エネルギー・環境総合フォーラム  
2017.12. 24

---

# 省エネとエネルギー効率の向上が気候変動に対応する重要な突破口

環境保護

1981年-2005年

省エネ排出削減

2006年-2010年

省エネ排出削減  
温室効果ガス排出  
経済の転換と高度化  
大気汚染防止  
生態文明建設  
2011年-

# 金融が低炭素・省エネを支援

▶ 差別化した信用貸付政策を打ち出す

▶ 信用貸付プロセスの最適化

▶ 差別化した信用貸付政策の整備

1995年-2011年

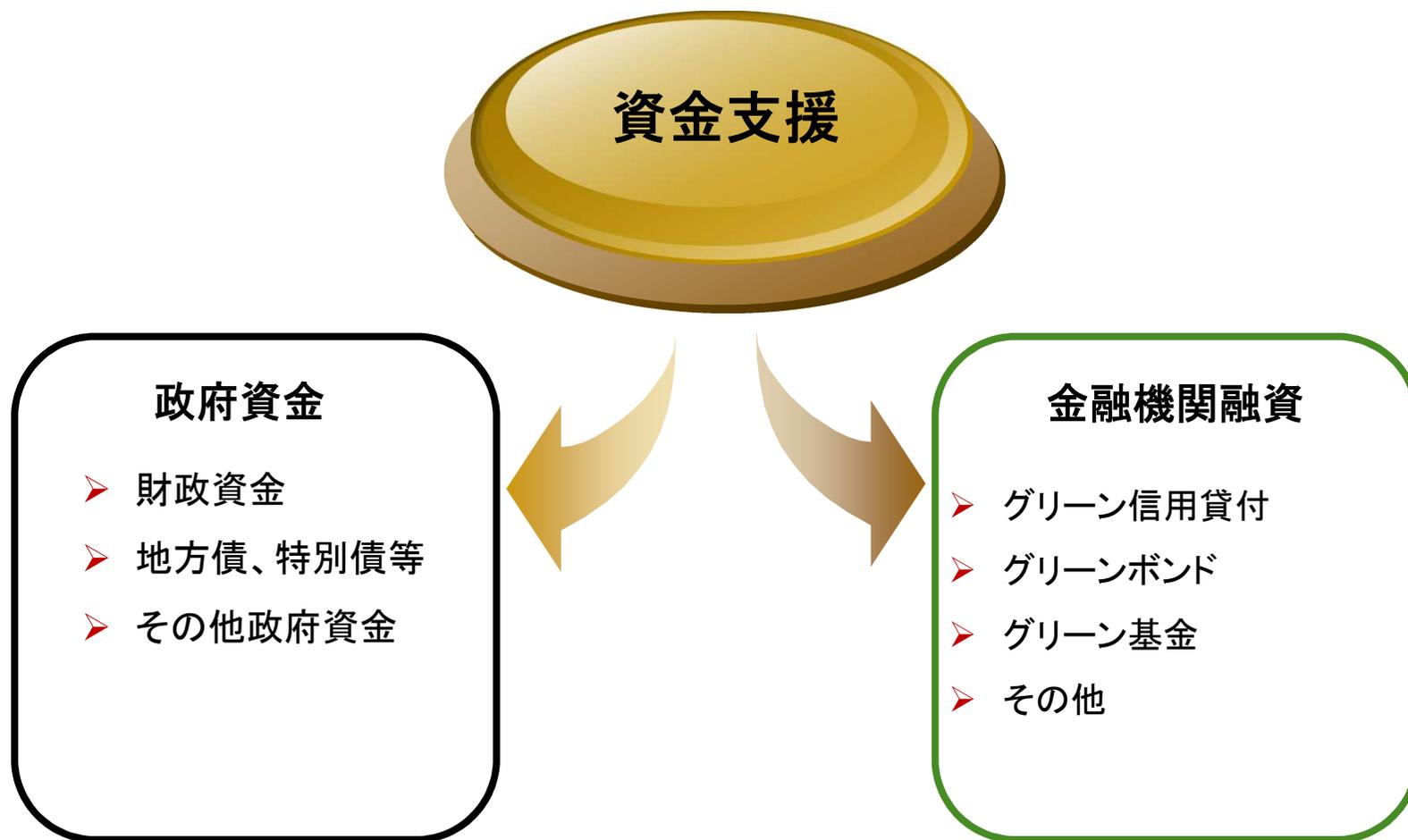
グリーン信用貸付制度体系の確立

2012年-2014年

エネルギー効率信用貸付政策によりグリーン金融体系を構築

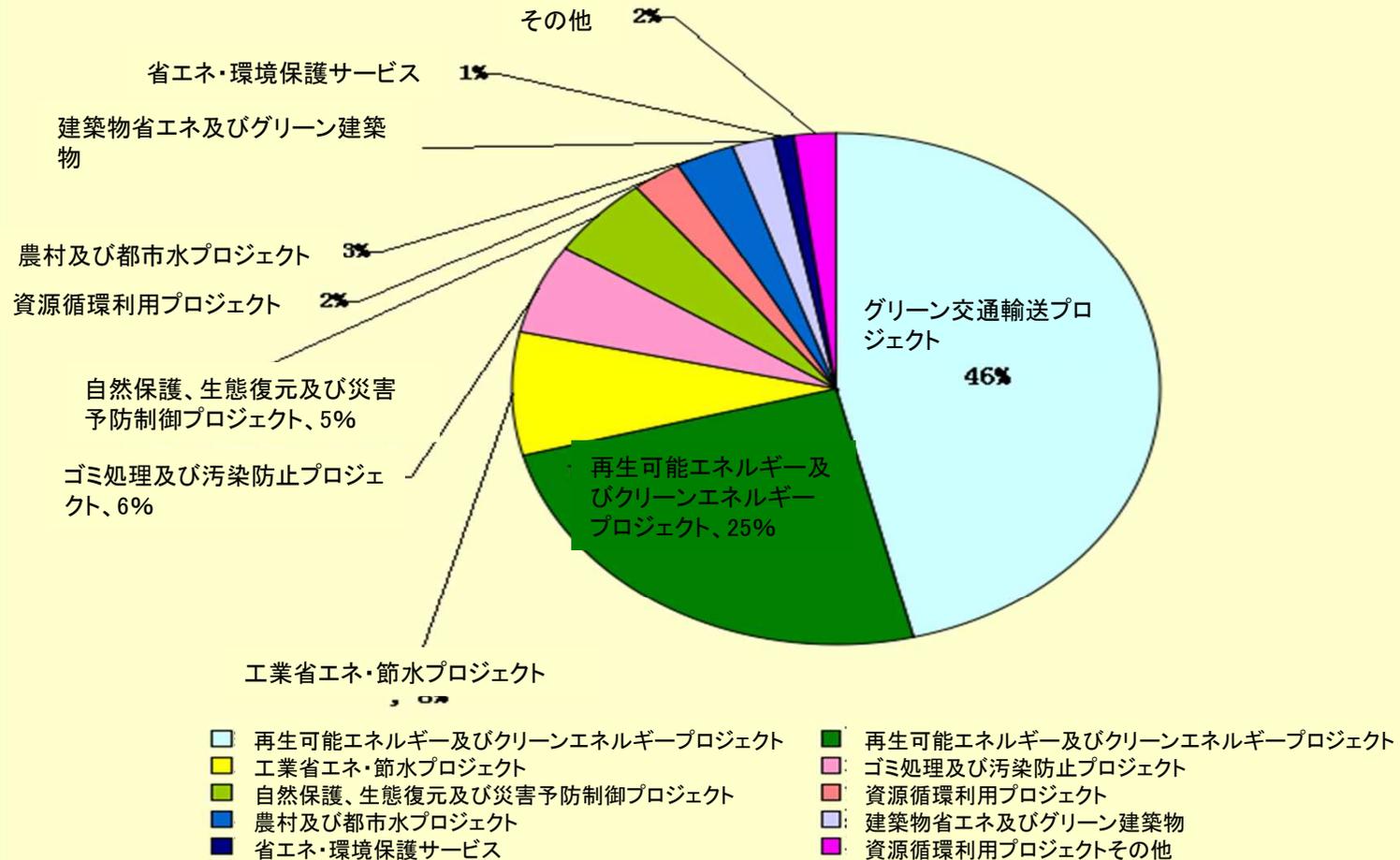
2015年-

# 低炭素・省エネ投融资



# 金融が低炭素・省エネを支援

2017年6月末省エネ・環境保護・排出削減貸付項目分布



# 金融が低炭素・省エネを支援

2017年6月末、  
21行の主要銀行機関グリーン  
信用貸付残高  
は8.22兆

エネルギー効率分野  
信用貸付残高(50%前  
後)

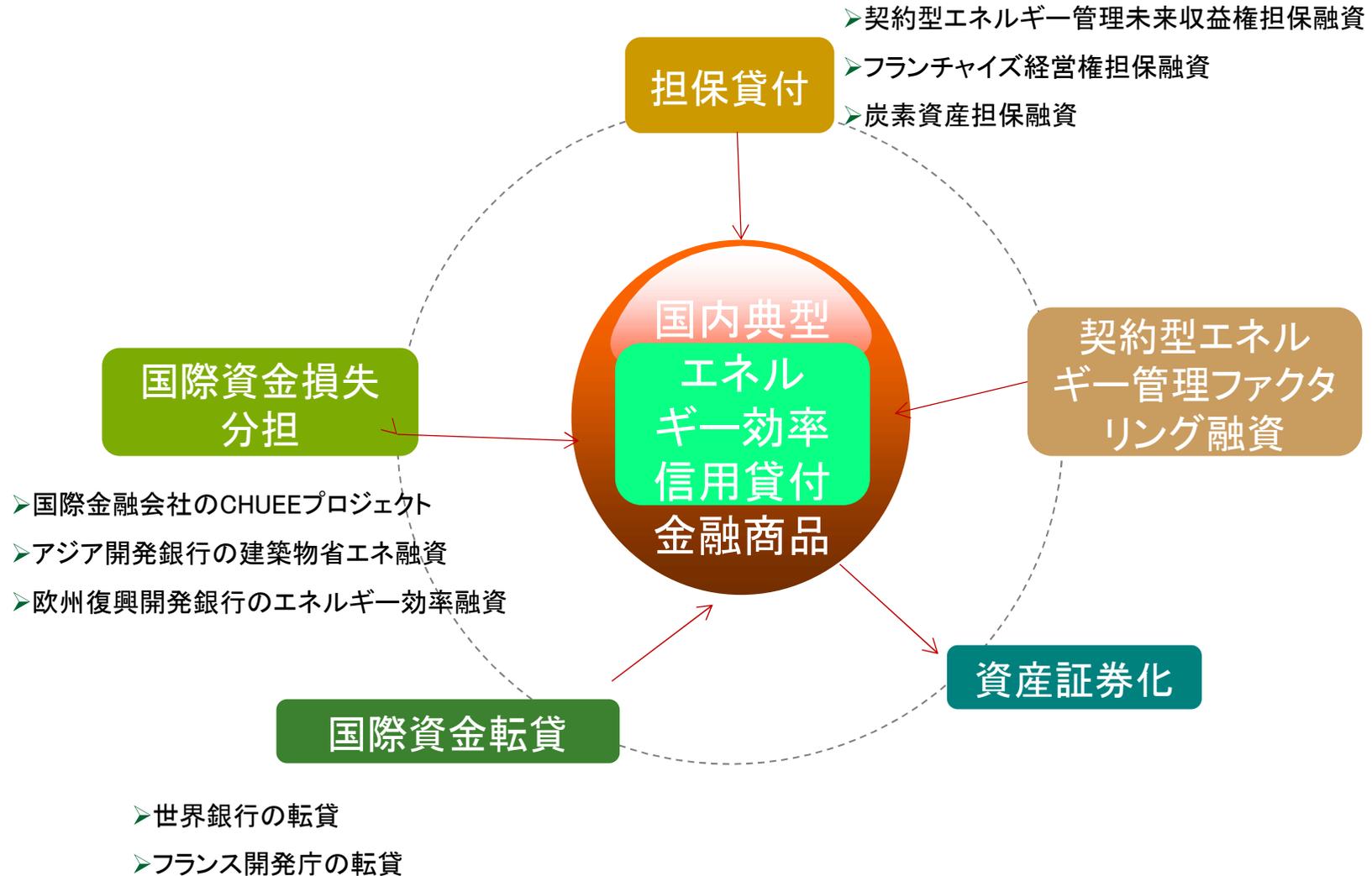
グリーン交通輸送

建築物省エネとグ  
リーン建築物

工業省エネ

その他(スマートグリッ  
ド、省エネサービス、  
省エネ技術製品製品  
化プロジェクト)

# エネルギー効率信用貸付金融商品



# エネルギー効率信用貸付金融商品

- 契約型エネルギー管理未来収益権担保貸付
  - ⑩ 省エネサービス会社に適用
  - ⑩ 省エネサービス契約に定める未来収益権を担保またはその他担保物の補充として用い、貸付を申請
  - ⑩ 融資は契約型エネルギー管理プロジェクトの建設と運営に用いる
  - ⑩ 中小の省エネサービス会社の担保不足問題を効果的に解決
  - ⑩ 融資期限は柔軟、返済周期はプロジェクト回収期間に合わせ、最長で5年間にでき、企業の返済プレッシャーを低減
  - ⑩ 融資コストは通常10%-20%アップする

---

# エネルギー効率信用貸付金融商品

## ■ 炭素資産担保融資

- ⑩ 企業は自身の保有する炭素資産を担保条件とし、貸付を申請する
  - ⑩ 合法的に二酸化炭素排出枠を有する排出制御企業に適用
  - ⑩ 企業の遊休炭素資産の活用を助け、企業融資チャネルを広げる
  - ⑩ 融資コストは通常10%-20%アップする
-

# エネルギー効率信用貸付金融商品

## ■ フランチャイズ経営権担保貸付

- ⑩ フランチャイズ経営方式で民間資本を導入し、政府財政収入でプロジェクト費用を支払う。これは政府公共財とサービスプロジェクトの構築と運営のよくある方式の一つである
- ⑩ グリーン交通、集中熱供給、ゴミ処理、汚泥処理などの市政省エネ・環境保護インフラ建設分野に適用
- ⑩ 企業に高いインフラプロジェクト構築と運営能力を有していることを要求
- ⑩ 融資期限は柔軟、融資形式は多様
- ⑩ 融資コストは通常10%-20%アップする

# エネルギー効率信用貸付金融商品

- 契約型エネルギー管理ファクタリング融資
  - ⑩ 銀行の確定した優れた契約型エネルギー管理プロジェクトに対して、省エネサービス会社は当該プロジェクトに定める未来収益権を銀行に譲渡し、銀行は契約金額の一定比率に従って事前に企業に融資支援を行う
  - ⑩ 経験豊富、競争力の高い省エネサービス会社に適用し、エネルギー効率プロジェクトの境界が明瞭で、省エネ効果が著しく、エネルギー使用業者の主体資質がよく、支払能力が強いこと。
  - ⑩ 省エネサービス会社のプロジェクト資金の占用を緩和し、企業が大いに発展し強力になるのを助ける
  - ⑩ 銀行は全面的な融資設計案を出し、売掛金管理などのファクタリング付加価値サービスを提供し、企業の管理コストを削減する
  - ⑩ 融資期限は柔軟で、融資形式は多様。買い取り型、買い戻し型ファクタリングがある
  - ⑩ 買い取り型ファクタリングは省エネサービス会社事前に売上収入を実現し、収益能力を高めるのを助ける
  - ⑩ 融資コストは通常10%-20%アップする

# エネルギー効率信用貸付金融商品

## ■ エネルギー効率信用貸付資産証券化

- ⑩ 銀行は流動性に欠けるが安定したキャッシュフローを有するエネルギー効率信用貸付資産を特別目的事業体（SPV）に譲渡し、SPVが銀行に原資産購入の対価を支払い、この原資産の生み出すキャッシュフローを支えに、金融市場にて有価証券を発行して融資活動を行い、最終的に原資産の生み出すキャッシュフローを用いて発行した有価証券を皆済する
- ⑩ 銀行の優れたエネルギー効率信用貸付資産に適用し、将来安定したキャッシュフローを生み出すことができ、収益は持続可能で十分である
- ⑩ 標準化債権資産にあたり、銀行が信用貸付資産の流動性を実現するのを助け、証券担保資金を利用してプロジェクト支援を拡大する
- ⑩ 融資コストが少なく、従来の債券より高いが、信託スキームより遥かに低く、私募債券に近い

# グリーンボンドが低炭素・省エネを支援

- グリーンボンドは比較的少ない融資コストでグリーン信用貸付とグリーン投資に資金源を提供し、満期ミスマッチのリスクを減らす。
- グリーンボンドは低炭素・省エネ融資の重要な手段として幅広く応用されている
- 主に地方政府発行グリーンボンド、グリーン金融債、グリーン企業債等を含む

---

## グリーンボンドが低炭素・省エネ発展を支援

- 2017年10月末時点で、主要銀行機関はグリーン金融債及び資産支援系金融商品を発行し、人民元換算で2000億元を超えている
  - 中国のグリーンボンド発行規模は世界の約40%を占めている。
-

# グリーンボンドがグリーン都市発展を支援

## ■ 地方政府発行のグリーンボンド:

- ✓ 米国: 環境事業とエネルギー建設に用いる
- ✓ 日本と英国: 汚水処理に用いる
- ✓ スウェーデン: 公共交通、水資源管理、エネルギーと廃棄物管理プロジェクトを含む環境保護プロジェクトに用いる

## ■ グリーンボンド:

- ✓ 米国: エネルギー省が住宅クリーンエネルギー制度を推進し、グリーンボンドを発行して資金を調達し、住民の住宅及び商用住宅のグリーン化改造を推進

---

**Thank You !**

---